

初陽

— 地元企業の若手社員紹介 —

山陽通信工業 情報通信事業部 2022年4月入社 とりかわだいと 土利川大斗さん

地元企業の若手社員にインタビューする『初陽』。今回紹介するのは、昭和52年の設立以来、オフィスから学校、工場や病院に至るまで多様な施設における電気通信工事の実績を持つ山陽通信工業(株) (広島市西区) です。

若手社員はどのような考えから会社を選び、日々、何を感じながら働いているのか、その声をお届けします。

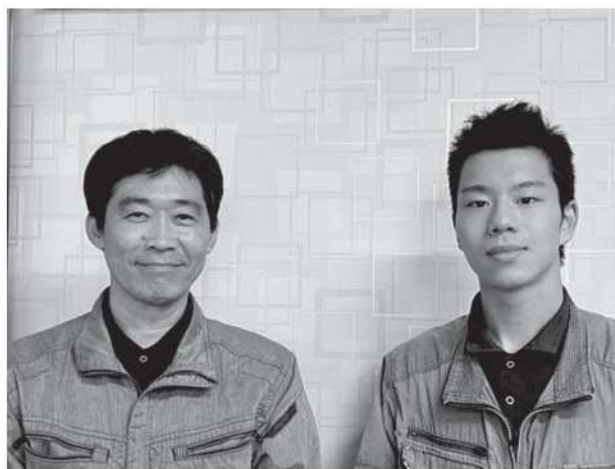
◆業務内容について教えてください

ビジネスフォン設備やLAN設備の設置を主に行っています。弊社は、ビジネスフォンの設置を月に10～20件程度手がけています。大半のケースが従来システムのバージョンアップです。部署ごとの番号切り替え、通話録音などの多彩な機能を提供するほか、LAN設備では事務所内のネットワークを構築し、インターネットやパソコンが利用できる環境を整えています。そのほか、日常的に各種メンテナンスやトラブル対応に当たっています。

設置工事の流れは、事前に現場を訪れて配線位置を確認するところから始まります。当日の午前中に配線を施設し、正午ごろに取り付け作業を完了して動作確認を行います。午後には後片付けを行い、事務所に戻って報告書の作成、配線や各端末の情報を図面化することなどが基本的な工程です。

◆仕事のこだわりは何ですか

迅速かつ丁寧な仕事を心がけています。オ



上司の岸本さん

土利川さん

フィス内における工事の多くは、お客様の休憩時間中に実施します。工事の遅延はお客様の業務に支障をきたしかねないため、配線の手配から動作確認まで、時間内に作業を終えることを徹底しています。スピード感が求められるのは、トラブル時も同様です。電話やネットワーク設備が停止すると、お客様によっては膨大な被害が発生する可能性があります。そのため、いち早く通信環境を修復し、安心いただけるように尽力しています。トラブルを解決したときに、お客様からいただく感謝の言葉が、私の仕事に対するモチベーションとなっています。

また、設置後に作成する図面にもこだわりを持っています。図面は我々にとってカルテのような存在です。メンテナンスやトラブル時に効率よく作業するためにも欠かせません。誰が

その現場を担当しても施工品質を維持できます。作成を任されてからまだ日は浅いですが、将来のお客様の万が一に備えて、これからも正確さを意識して取り組みます。

◆入社を決めた理由は

ネットワークや電話に関わる仕事がしてみたかったことが、一番の入社理由です。入社前は広島県内の工業高校に通い、情報電子系の学科を専攻していました。コンピューターやインターネットについて学ぶなかで、将来はこの分野に携わる仕事がしたいと思うようになりました。また、プライベートでも機器設定やケーブルを繋げるといった作業が好きだったことも影響しています。

山陽通信工業は学校に貼り出されていた求人票をきっかけに知りました。会社訪問や説明会などを通して、自分のやりたいことと一番マッチした業務ができる会社だと思い志望しました。

◆今後の目標について

現場での経験を増やし、スキルやノウハウのさらなるレベルアップを図りたいです。どんなメーカーの電話機にも精通し、無駄のない綺麗な配線を巡らせる技能が身に付けば、限られた時間のなかでも丁寧な仕事を提供できます。

また、第二種電気工事士の資格を取得することも大きな目標です。取得すれば対応できる業務が広がり、どのようなトラブルであっても、自分がすぐに駆け付けて解決できるようになるので、お客様のためにも、一緒に働く方々のためにも役立てるようになりたいと思います。

◆上司からひとこと

丁寧な仕事と誠実な対応が身に付いており、お客様からお褒めいただいたことも多く、同じ高校の後輩としても大変誇りに思っています。経験を積み、年齢を重ねてもその姿勢を忘れることなく、成長し続けてほしいです。スキルを

磨くチャンスはいくらでもあります。常にお客様最優先を考え、焦らず成長し、ゆくゆくは人を取りまとめられるような存在になって欲しいです(情報通信事業部 カスタマーサービス部 岸本正紀部長)。

◆取材を終えて

取材中に、土利川さんが「現場」の2文字を何度も繰り返されていたのは、上司や先輩から何かが大切で、何を優先するかを、日々徹底的に教えられてきた証しであると思いました。また、配線などは隠れた部分にあるけれども、見えないからこそ持つ山陽通信工業の技術者としてのこだわりと、通信インフラを支えている責任感を強く感じました。

経験を積むことで自らを成長させようとする土利川さんの姿勢や、仕事に対する前向きな思いは大きな刺激となりました。



聞き手:株帝国データバンク広島支店
花木(入社3年目) 朝倉(2年目) 内野(1年目)

【企業概要】

山陽通信工業(株)

TDB企業コード：600315973

法人番号：8240001003747

本社：広島市西区三篠町2-13-32

電話：082-238-4300

URL：<https://www.sanyotsushinkogyo.co.jp>

代表：坂田俊氏

資本金：1100万円

年売上高：約5億4000万円(2024年8月期)

従業員：31名

初陽

広島県出身の歴史家である頼山陽(らいさんよう)の残した漢詩に用いられていた言葉。「朝日。出たばかりの太陽」の意。
出典元：長尾直茂『MY古典 頼山陽のことば』斯文会、2017、p185、ISBN 978-4-89619-765-5